

JAUW 国際女性デー2025 報告

“JAUW 国際女性デー2025「国連と日本女性～これまでとこれから～」”を2月22日(土)午後オンラインで開催しました。大学生や元国連職員の方々も含めて38名が参加し、アンケートでは回答者の16人全員が、テーマ・内容について「とても良かった：87.5%と、良かった：12.5%」を選択され、大変好評でした。

自由記述の感想として、次のようなコメント(抜粋)が寄せられました。

- ・それぞれの発表者の考えが簡潔に分かりやすくまとめられていて、とても素晴らしかったです。ユースの力を感じました。
- ・国連という組織の仕組みがよく分かりました。要職に就く日本女性が増えたいし、そのためには国連職員になるための勉強会(教養講座)があると良いと思う。
- ・42年間外務省にお勤めになられた吉川元偉様から国連での日本女性の足跡について話を聞く貴重な機会となった。ジェンカレ代表理事桜井さんの話で、今までまたこれからのジェンカレの活動の様子がわかった。CSWに日本から意欲的な男性が参加して下さると知り、頼もしく思った。CSW参加が彼らにとり有意義なものになるよう、心から応援します。
- ・大学女性協会がこれまでに尽力してこられた若者支援の歴史と成果を知ることができ大変参考になった。
- ・吉川大使のお話がとても良かったです。
- ・CSWに参加する若手派遣者にエールを送りたい。とともに、彼らの国連での経験が最大限有意義なものとなるようにできるだけの方策・仕掛けをしたほうがよいと思う(例えば、“横のつながりを広げる”ことができるように事前に連絡をつけておくとか)。その場で出くわす経験や自由さももちろん大切だが、(国連の会議という特徴も踏まえつつ)限られた時間が有意義に使えるように。今日はこのような機会を設けていただきありがとうございました。
- ・ユースの方達の熱意とパワーに希望を感じました。課題解決に向けて、JAUWと協働できることは何か、ということを考え、実行に移したい、というエネルギーをいただきました。大学女性協会が10年間力を入れてこられた若者支援の歴史と成果を知る良い機会となりました。参考にしたいと思います。
- ・吉川先生、若い登壇者、元国連職員の方々の率直なお話がとてもよかったです。企画してくださった方々に感謝します。
- ・一つ前の質問にも書かせていただきましたが、public/civil society、ベテランとユースという視点が交差する内容であったことが非常に興味深いと感じました。このようなイベントを開催いただき、ありがとうございました。

講演講師の吉川元偉先生をはじめ登壇者のCSW69へのJAUW若手派遣生の田中優希さんと、ジェンカレ代表理事桜井彩乃さんならびにCSW69へ若者の声を届けるジェンカレメ

ンバー高橋真愛美さん、下平光咲さん、工藤龍さん、そして熱心にご参加くださいました皆さま、どうもありがとうございました。



「何か難しい問題を皆で考えていた場面もありました。」

国際ネットワーク委員長
鈴木千鶴子